

⇒ 大学において学修するための基礎知識Ⅰ～Ⅶ

Ⅰ. 「履修する」ということ ―所属する学科の課程を学習し修めること―

各学科の課程には、必修科目(所属する学科で必ず履修しなければならない科目)とそれ以外の科目「選択科目」があります。このうち「選択科目」については、皆さんの学習目的に沿って、自分自身で科目を選びます。所属学科の中心的な科目である必修科目を学習するとともに、その周辺科目である選択科目を自分で選ぶことで、自分なりの学修体系をつくりあげていくことになります。なお、履修するためには、大学が定める期間内に「履修登録」する必要がありますので、必ず覚えておいてください。

皆さんは、近い将来、就職活動など自分の進路を決定しなければならない時期がやってきます。自分の可能性を大きく広げるために、基礎となる大学での学習に主体的に取り組んでください。

Ⅱ. 本学の学期はセメスター制

セメスター制とは、1年間の前学期(15回)と後学期(15回)の2学期に分け、学期ごとに、担当科目が定められ、授業・試験・成績評価を行う学期制度です。各科目は、半年間で完結します(※一部科目を除く)。

卒業までには、2学期×4年＝8学期あります。卒業までの4年間の履修計画を立て、そして年度ごとに修正しながら、各学期の担当科目を学習していくことが大事です。

Ⅲ. 大学の授業科目は単位制 ―学習時間と単位の関係―

各科目の単位数は、文部科学省が定める大学設置基準に基づき、教室における学習時間数と教室以外(授業以外)での学習時間数(予習・復習の時間)の合計で決まります。

2単位を修得するためには、

授業科目 1コマ＝ 2時間／週(本学では90分) × 15回

修得のための予習復習時間＝ 4時間／週 × 15回

の時間数が必要とされます。

例えば、前学期で22単位(11科目)履修登録した場合、1週間で授業以外に「4時間×11＝44時間」の予習・復習が必要となり、月～土の6日間で考えると、1日平均約7時間の予習・復習が必要となります。したがって、無制限に履修登録すると消化不良を起こしてしまいます。**そこで本学では、年間で履修登録できる単位数と学期ごとに履修登録できる単位数にそれぞれ上限を設けています(※詳細は10ページ「2 履修登録(2)履修登録単位数」**

Ⅳ. カリキュラム(学修体系)の特長 ―いろいろあるのが本学の特長―

皆さんは、将来の目標があって、それぞれの学科を選び、難関を突破して入学してきました。大学では、それに応えるべく、皆さんが満足できる、そして皆さんを自信を持って社会に送り出せるようなカリキュラムを作っています。カリキュラムには、本学の伝統に培われた教育理念と、学風が盛り込まれていることを、皆さんはしっかりと感じ取ることができるでしょう。以下に、科目の種類と学修体系の特長を記します。

1. 科目の種類

【必修科目】

各学科に担当された学科のめざす専門分野の科目です。

必修科目は、必ず履修して合格の成績評価を受けないと卒業できません。

1つでも不合格だと卒業できません。

【選択必修科目】

各学科に担当された学科のめざす専門分野の科目で、限定された科目群の中から、指定された単位数を修得しなければならない科目です。

【選択科目】

各学科に担当されたより高い専門性を修得するための科目です。

皆さんの意思で自由に選択できます。

2. 学修体系の特長

【総合教育科目・外国語科目・専門教育科目・特別プログラム】

本学のカリキュラムは、総合教育科目と外国語科目と専門教育科目と特別プログラムの4つに大別されます。

※詳細は、「学生生活ハンドブック」の「履修編」の「授業科目の概要」を参照してください。

【グローバル教育科目】

特別プログラムの1つで、グローバル化時代に対応した大学教育の必要性から実施する専門的な教育科目で、日本および世界の食料、農業ならびに環境に関する現状と課題を総合的に理解してもらうことを目的に、開講している科目です。

【教職課程・学術情報課程】

教員免許取得や学芸員、司書の資格を取得したい学生のために開講しています。

これらの資格を取得したい学生は、自分で申請して履修手続きをしなければなりません。

V. 履修登録する ー選択科目を選ぶ、そこに自分の可能性が詰まっているー

必修科目以外の選択科目をいかに選ぶか。皆さんが、より良い学修体系を創造していくためのアドバイスです。

1. 自分の学修体系を決める

卒業までの4年間を総合的に把握し、卒業後の将来を見据えた計画を立ててください。

2. 科目名をチェック ⇒ 科目名で大体の内容をイメージ

- ◇ 自分の学科配当の選択科目
- ◇ 自分の学部 of 共通配当科目
- ◇ 他の学科、学部の科目

3. シラバス(講義要項)で科目の講義内容を確認

科目名だけでは、実際の細かな講義内容はわかりません。シラバスには、全科目の授業概要と到達目標、授業の進行、評価の方法など詳細が記載されていますので、活用してください。

4. 履修登録 ⇒ 履修登録期間を確認

前学期の授業開始時に、後学期の開講科目を含めて、1年間分の科目を履修登録します。

後学期の科目については、後学期に履修登録期間・履修修正期間を設けています。

後学期の履修登録期間・履修修正期間では、後学期科目の追加・削除・変更が可能です。

履修登録するための諸注意を、9ページ以降に記載していますのでよく読んでください。

【重要】履修登録は、定められた期間でしか行うことができません。

忘れず、また間違いのないよう慎重に登録してください。

VI. 学生の皆さんへの注意事項 ー自分のことは自分で、責任を持ってー

1. 配付した書類は熟読してください。

2. 学生ポータルを確認する習慣をつけてください。

3. 提出期限は厳守してください。**(期限後は受け付けません)**

4. 教務課窓口の業務時間 **(時間外は受け付けません)** 【平日(授業期間)】8:30~19:30(～17:00)

※ ()の時間は授業日及び追試験以外の業務時間です。

VII. 学部・学科等の名称の短縮表示・表示順番について

本学では、学科等の名称を略して表示することがあります。また、掲示などの順番も原則として次のように行います。

学 部 名 等	略称名
応用生物科学部	応生学部
農芸化学科	化学
醸造科学科	醸造
食品安全健康学科	健康
栄養科学科	栄養
生命科学部	生命学部
バイオサイエンス学科	バイオ
分子生命化学科	生化
分子微生物学科	微生物
地域環境科学部	地域学部
森林総合科学科	森林
生産環境工学科	工学
造園科学科	造園
地域創成科学科	創成
国際食料情報学部	国際学部
国際農業開発学科	開発
食料環境経済学科	経済
アグリビジネス学科	ビジネス
国際食農科学科	食農
グローバル教育科目	グローバル
教職課程	教職
学術情報課程	学情

2024年度 年間授業計画

(応用生物科学部・生命科学部・地域環境科学部・国際食料情報学部)

月	日(曜日)	行事予定
4	2日(火) 3日(水)～9日(火) 10日(水) 29日(月)	入学式 新入生ガイダンス・健康診断 在学生ガイダンス・健康診断 新入生オリエンテーション 等 前学期授業開始(7/12まで) 【授業日】昭和の日
5	1日(水)～2日(木) 6日(月) 18日(土)	【休講日】 【授業日】こどもの日振替休日 大学の記念日
6	1日(土)	教育後援会教育懇談会
7	12日(金) 15日(月)～19日(金) 22日(月) 26(金)～8/1(木)	前学期授業終了 前学期定期試験(7/15海の日は定期試験を実施) 追試験
8	3日(土)・4日(日)	オープンキャンパス 夏季休業 夏季集中授業、各種教育プログラム
9	上旬 21日(土) 25日(水) 26日(木) 28日(土)	前学期定期試験の評価開示 教育後援会地域懇談会 後学期授業開始(1/16まで) 東京農大ホームカミングデー
10	14日(月) 19日(土) 31日(木)	【授業日】スポーツの日 総合型選抜入試 収穫祭に伴う休講期間 準備・前夜祭10/31、収穫祭11/1～3、体育祭11/4、後片付け11/5
11	5日(火) 16日(土) 17日(日) 30日(土)	学校推薦型選抜入試 指定校、社会人選抜入試 外国人・帰国子女、運動選手、転入学・編入学・学士編入学入試
12	14日(土) 24日(火)	私の夢総合型選抜入試 冬季休業
1	3日(金) 6日(月) 15日(水)・16日(木) 16日(木) 17日(金) 18日(土)・19日(日) 20日(月)～24日(金) 31日(金)	後学期授業再開 【補講日】 後学期授業終了 【休講日】大学入学共通テスト準備日 卒業論文題目届の提出期限(3年次生) 大学入学共通テスト 後学期定期試験 卒業論文の提出期限(卒業年次生)
2	3日(月)～5日(水) 6日(木)～12日(水) 下旬	一般選抜入試A日程 追試験 後学期定期試験の評価開示
3	3日(月) 6日(木) 7日(金) 20日(木・祝)	一般選抜入試B日程 【休業日】学校法人の創立記念日 卒業確定者及び進級確定者の発表 学位記授与式

注: 上記スケジュールは予定であり、新型コロナウイルス感染症の状況等により変更することがあります。

変更が生じた場合は、随時、学生ポータルにて周知します。

1 学生ポータルとは

学生ポータルとは、学生生活を送る上で必要な情報をWeb上で確認できるシステムです。個人の呼び出しや授業の情報等がインターネットに接続しているパソコン・スマートフォン等から確認できます。また、履修登録や成績の確認、オフィスアワー・シラバスの検索など授業の受講に必要な手続きにも利用します。
※ここではパソコン用画面に沿った説明を記載しています

(1) ログインの方法



東京農業大学ホームページ
https://www.nodai.ac.jp/

①[在学生の方]を選択

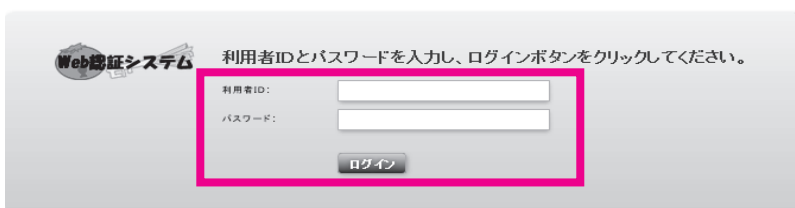
②[学生ポータル]を選択

使用するデバイスを選んでアクセスしてください。

…「学生ポータルパソコン用」

…「学生ポータルスマートフォン用」

東京農業大学



③「利用者ID」に学籍番号を入力し、
「パスワード」を入力し、
[ログイン]を押します。

(2) 各メニューの使い方



A 上部メニューバー

◇ My時間割

各自の授業時間割を確認できます。

教室変更や休講情報、課題の連絡等の重要な情報を確認できます。

◇ 教務掲示

授業に関する情報の確認や履修登録、成績の確認ができます。

講義連絡

「開講科目名」を選択すると

授業についてのお知らせを確認できます。

重要なお知らせもありますので
必ず確認してください。

レポート課題

「開講科目名」を選択すると、レポート課題

についてのお知らせを確認できます。

作成したレポートは、以下の手順で提出
してください。

[レポートを提出する] を押すと

詳細と下記の画面が確認できます。

(履修中の科目のみレポート課題を
提出できます。)

提出状況

提出状況	未提出
提出ファイル *	ファイルを選択 選択されていません
提出コメント	(1000文字以内で入力してください。)
教員コメント	
提出日時	-

[前の画面へ戻る](#)
[レポートを提出する](#)

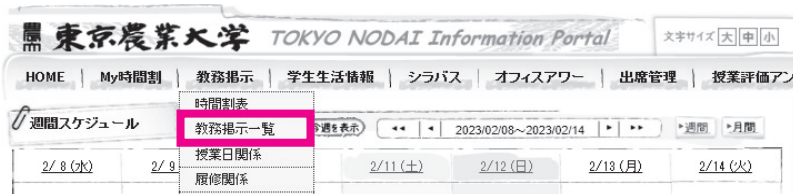
[ファイルを選択] から作成したファイルを選択してください。必要があれば提出コメントを入力し、[レポートを提出する]を押してください。
(提出した後に提出状況の表示「提出済み」「受理」「再提出」等を必ず確認してください。)

・時間割表

・教務掲示一覧

教員および教務課等から、授業に関するお知らせを掲示しています。

講義の受講方法、レポート課題についての連絡など、授業を受ける上で必要な情報を確認できます。



①「教務掲示」から

[教務掲示一覧]を選択

②履修している科目に関するお知らせが表示されます。

～メッセージ種別～

休講情報	休講する科目と日程について
補講情報	休講した科目の補講日等について
時間割変更情報	教室・時限・曜日変更等 (一時中変更)について
講義連絡 (p. 6)	授業に関するお知らせや課題・試験等について
レポート課題 (p. 6)	レポート課題の詳細と提出について
授業日程変更	授業の時限・教室変更 (学期中変更)について

【教務掲示の検索方法】

ページ下部の検索条件から必要な情報を検索できます。

詳細検索条件の「▼検索条件を開く」をクリックすると、過去の掲示内容や教員名・開講番号で検索できます。

・あなたの履修

当該年度の履修登録期間に登録した科目の確認ができます。

・あなたの成績台帳

成績、単位修得状況、GPA等を確認することができます。

◇ シラバス

授業の内容を確認することができます。成績評価の基準等、履修登録する前に必ず確認してください。

◇ オフィスアワー

授業担当者の連絡先や質問方法、質問時間が掲載されています。授業時間外で質問する場合に利用してください。

◇ キャンピネット

ガイダンス資料や時間割表などをアップロードしています。

B 週間スケジュール

授業の予定や大学の予定を確認できます。

なお、隔週科目は毎週表示され、集中科目は表示されません。

C お知らせ

◇ 全学共通のお知らせ

全学生に関わる大切なお知らせです。

◇ 各キャンパスからのお知らせ

所属キャンパスごとの大切なお知らせです。

◇ あなた宛のお知らせ

個人宛に送っている大切なお知らせです。

教員や事務からの呼び出し等のお知らせもあります。

2 履修登録

(1) 履修登録の流れ

- ◇履修登録にあたり「履修のてびき」「学生生活ハンドブック」「シラバス」で修得すべき単位数、各授業科目の履修方法、履修条件を理解しておくことが大切です。
- ◇履修登録は Web 履修登録です。履修登録の入力方法(22ページ)を熟読し、手続きしてください。
- ※履修登録前に「住所等の登録」、「住所等の変更/確認」が必要です(27ページ参照)。

履修登録の流れ	前学期	後学期	詳細・備考
ガイダンス 履修計画を立てる	4月上旬		「履修のてびき」(当冊子)を配付等 履修のてびき(当冊子)、各学科の「授業科目配当表」(学生生活ハンドブック)、「シラバス(講義要項)」・「時間割表」(学生ポータル)を参照し、履修計画を立ててください。
授業開始	4月10日	9月28日	各自の履修計画に沿って授業に出席してください。 ★履修確定前の授業も出席してください。
履修登録期間	4月10日 ～ 4月16日	9月中旬	学生ポータルの[教務掲示]の[履修登録(修正)]から①で計画した科目を登録してください。(22ページ 9 履修登録の入力方法) ★登録が完了した後、最終確認のため必ず印刷または画面のデータを保管してください。 期間中は終夜利用可能 ただし、8:30～10:30はメンテナンスのため停止 最終日は17:00で終了
履修確認	4月22日	9月下旬	学生ポータル「あなたの履修」にて正しく登録されているか必ず確認してください。
履修修正期間	4月24日 ～ 4月26日	10月上旬	履修登録の入力方法に従い学生ポータル「履修登録(修正)」から履修修正してください。 期間中は終夜利用可能 ただし、8:30～10:30はメンテナンスのため停止 最終日は17:00で終了
履修確認	5月6日	10月中旬	学生ポータル「あなたの履修」にて履修修正が反映されているか必ず確認してください。

※後学期日程は7月下旬に学生ポータルにてお知らせします。

※教職・学術情報課程の履修については20・21ページを参照してください。

全学生が必ず各自で履修登録し、登録内容を確認してください。

(2) 履修登録単位数

①履修登録単位数の制限(キャップ制)

学期ごと及び1年間に履修できる単位数は制限されています。これをキャップ制といいます。

上限を超えて登録した場合は、エラーが表示されるので、超えた単位数に応じて科目を削除してください。

履修上限は、学期ごとに22単位まで・年間44単位までです。

ただし、栄養科学科の学生は学期ごとに25単位まで・年間49単位まで

※ リメディアル科目、専門実用科目、教職課程・学術情報課程科目、東京情報大学との協定に基づく履修科目は制限の対象外とします。

②履修登録単位数カウント方法

以下のようにカウントします。

- ◇ 前学期科目…前学期にカウントし、年間の単位数としてもカウントします。
- ◇ 後学期科目…後学期にカウントし、年間の単位数としてもカウントします。
- ◇ 通年科目…単位数の1/2を各学期にカウントし、年間の単位数としてもカウントします。
- ◇ 集中科目…年間の単位数としてカウントします。

例) 右の単位数を登録した場合…前学期科目:20単位、後学期科目:18単位、通年科目:2単位、集中科目:4単位

前学期		後学期		年間	
対象科目	単位数	対象科目	単位数	対象科目	単位数
・前学期科目	20			・前学期科目	20
		・後学期科目	18	・後学期科目	18
・通年科目1/2	1	・通年科目1/2	1	・通年科目	2
				・集中科目	4
前学期計	21	後学期計	19	年間計	44

(3) 履修登録上の注意事項

- ◇ 在籍学年の必修科目は自動登録されているので、登録する必要はありません。
万が一、自動登録科目を変更する場合は、一度科目を削除して新たに登録する科目の履修番号をその時間帯に登録してください。
※原級・留年・再入学・転学部・転学科・転入学及び編入学した者は、卒業まで自動登録されません。各自で履修登録してください。
※必修科目を再履修する場合も自動登録されません。各自で履修登録してください。
- ◇ 隔週で開講する科目は、同一時限に登録してください。
- ◇ 集中科目は、開講学期にあわせて集中講義選択画面から登録してください。
- ◇ 上級学年の配当科目は履修できません(他学科・他学部聴講の場合も同様)。
- ◇ 後学期の履修登録期間には前学期科目(通年・前学期集中科目を含む)の登録・削除はできません。
- ◇ 学生生活ハンドブックの「授業科目配当表」と開講学期が異なることがあるので注意してください。
時間割表に沿って登録してください。

(4) 科目ごとの注意事項

①英語科目

所属学部によってクラス分けの方法が異なります。決定したクラスは変更できません。履修については学科ガイダンス等で説明があるので確認してください。地域環境科学部に在籍していて再履修する学生は、再履修クラス(Sクラス)を履修してください。

※ 外国語科目の基礎英語科目・実用英語科目については、他学部・他学科聴講は認めません。

②スポーツ・レクリエーション(一)・(二)

シラバス(授業実施方法、実施種目など)を確認してから第1回目の授業を受講してください。

履修人数に定員を定めており、**次回の授業で履修者の決定とクラス分けを行いますので、履修希望者は必ず出席してください。**履修者の定員を大幅に上回った場合は、人数調整を行います。授業担当者から履修を認められた者のみ履修登録できます。教科書は、授業を履修できることが決定した後に購入してください。

第1回目の授業(桜丘アリーナ 2F フロアに集合、体育館用シューズ着用)では運動は行わないので私服のままで可です。

※ 2年次以上の学生は他学科のクラスでも履修可能ですが、必ず希望するクラスの第1回目の授業に出席してください。

③ステップ制のある授業科目

◇ 「国際食料情報学部 外国語科目の初修外国語科目」

(中国語、フランス語、スペイン語、ブラジル・ポルトガル語、インドネシア語、タイ語、韓国朝鮮語)

・科目の**(一)→(二)順序に従い単位修得する**科目です。

例えば(一)の単位を修得しなければ、(二)を履修することができません。

④クラス分けのある授業科目

◇ **クラス分けは、所属学科の在学年次の開講科目のみに適用されます(一部を除く)。学籍番号でクラス分けされる科目は、学生ポータルで掲示されるクラス分け表に基づき、自分の所属するクラスを確認してください。**

◇ 下級学年次のクラス分けのある科目は、クラスを選んで登録してください(一部を除く)。

◇ 学科指定のある科目は、各自の学科で履修してください。

◇ 外国語科目・専門教育科目の学科教養科目に、A・B・C…でクラス分けがある場合は、クラスを選択できます。ただし、情報基礎、英語科目は指定がある場合には、ガイダンス等の指示に従ってください。

◇ 原級・再履修の学生は、開講クラスの最後のクラスで履修してください(栄養を除く)。

◇ 教職・学術情報課程の科目に、学科指定以外のクラス分けがある場合は、クラスを選択できます。

⑤リメディアル科目

リメディアル科目は、1年次に開講します。年度当初に受講対象者を決定し、対象学生は指定の授業に必ず出席しなければなりません。他学部・他学科の科目は履修できません。**また、卒業要件単位には含まれません。**

⑥他学部・他学科聴講

◇ 他学部・他学科聴講は、上級学年の配当科目は履修できません。

◇ 他学部・他学科の履修登録単位の上限は、在学中合計16単位です。

※ 可否にかかわらず、履修登録が確定した時点で単位数がカウントされます。

◇ 次の科目については他学部・他学科聴講の対象外です。

・ 実験・実習・演習(研修を含む)科目(開発「海外農業実習(一)(二)(三)」を除く)

・ 各学部の総合教育科目(スポーツ関係科目を除く)、外国語科目(初修外国語科目を除く)

・ 一部の学部または学科開講科目(時間割表に★または☆マークの入っているもの)

※ ★: 他学部・他学科履修不可 ☆: 他学部または他学科履修不可

⑦初修外国語科目

学部	詳細
応用生物科学部	初修外国語は開講なし。 また、他学部の科目も履修できません。
生命科学部	
地域環境科学部	複数の語学 選択 ×
国際食料情報学部	複数の語学 選択 ○

(5) 同名科目

次の表は、複数の学部・学科で開講している同名の授業科目一覧です。以下の点に注意してください。

◇ **所属学科(配当学年を問わず)にある科目と同名の科目は、他学部・他学科聴講できません。**

【例】 バイオの学生は微生物の「応用微生物学」を履修できません。

→バイオ3年次に「応用微生物学」の開講があるため。

◇ 同名科目において、既に単位修得している場合は再度の履修はできません。

科目名	学部	学科	学年
生物学	農学部	全学科	1年
	応生学部	全学科	1年
	生命学部	全学科	1年
	地域学部	全学科	1年
	国際学部	全学科	1年
地学	農学部	全学科	2年
	応生学部	全学科	1年
	生命学部	全学科	1年
	地域学部	全学科	1年
	国際学部	全学科	1年
日本国憲法	農学部	全学科	2年
	応生学部	全学科	2年
	生命学部	全学科	2年
	地域学部	全学科	2年
	国際学部	全学科	1年
化学	農学部	全学科	1年
	応生学部	全学科	1年
	生命学部	全学科	1年
	地域学部	全学科	1年
	国際学部	全学科	1年
物理学	農学部	全学科	1年
	応生学部	全学科	1年
	生命学部	全学科	1年
	地域学部	全学科	1年
	国際学部	全学科	1年
中国語(一)	農学部	全学科	2年
	地域学部	全学科	1年
	国際学部	全学科	1年
中国語(二)	農学部	全学科	2年
	地域学部	全学科	1年
	国際学部	全学科	1年
スペイン語(一)	農学部	全学科	2年
	国際学部	全学科	1年
スペイン語(二)	農学部	全学科	2年
	国際学部	全学科	1年
アイソトープ利用論	生命学部	全学科	3年
AIとスマート農業	国際学部	全学科	3年
応用微生物学	生命学部	バイオ	3年
	生命学部	微生物	3年
海外農業農村開発学	地域学部	全学科	4年
外国史	国際学部	全学科	2年
解剖生理学	応生学部	健康	1年
	応生学部	栄養	2年
科学英語	農学部	全学科	4年

科目名	学部	学科	学年
科学と哲学	農学部	全学科	2年
	応生学部	全学科	1年
	生命学部	全学科	1年
環境科学	農学部	全学科	3年
環境倫理	国際学部	全学科	1年
機器分析学	農学部	資源	3年
	生命学部	全学科	3年
機器分析学概論	応生学部	全学科	3年
起業論	応生学部	全学科	3年
危険物取扱法	生命学部	全学科	3年
技術者倫理	地域学部	全学科	4年
基礎有機化学	応生学部	化学	1年
	生命学部	生化	1年
きのこ学	地域学部	全学科	2年
グローバル化時代の地誌	国際学部	全学科	3年
群集生態学	地域学部	全学科	3年
経営情報論	国際学部	全学科	3年
景観論	地域学部	全学科	1年
経済学	地域学部	全学科	3年
経済入門	農学部	全学科	2年
	応生学部	全学科	2年
芸術	農学部	全学科	2年
ゲノム生物学	生命学部	全学科	3年
現代社会の諸問題	農学部	全学科	2年
現代の環境問題	応生学部	全学科	2年
源流文化学	地域学部	全学科	2年
公衆衛生学	応生学部	健康	3年
	応生学部	栄養	3年
国際関係と社会問題	生命学部	全学科	2年
国際関係を考える	農学部	全学科	2年
国際比較農業論	国際学部	全学科	3年
昆虫学	農学部	農学	2年
	農学部	資源	2年
サイエンスコミュニケーション	生命学部	全学科	3年
細胞機能学	応生学部	全学科	3年
細胞生物学	応生学部	化学	2年
	応生学部	健康	2年
	生命学部	バイオ	1年
自然再生技術論	農学部	全学科	3年
持続可能社会論	国際学部	全学科	3年
実験計画法	農学部	農学	3年
	農学部	デザイン	2年
	応生学部	化学	4年
実験データ解析概論	応生学部	全学科	3年

科目名	学部	学科	学年
実験動物学	農学部	動物	2年
	生命学部	バイオ	3年
芝生論	地域学部	全学科	3年
社会学	地域学部	全学科	2年
	国際学部	全学科	2年
食農とメディア	国際学部	全学科	3年
食品衛生学	農学部	動物	4年
	応生学部	化学	3年
	応生学部	健康	2年
	応生学部	栄養	2年
	生命学部	バイオ	3年
	生命学部	微生物	3年
	国際学部	食農	2年
食品化学	応生学部	醸造	3年
	応生学部	健康	1年
	生命学部	バイオ	2年
	生命学部	微生物	2年
食品加工学	応生学部	醸造	1年
	応生学部	栄養	2年
	国際学部	食農	2年
食品機能学	農学部	デザイン	3年
	応生学部	醸造	3年
	応生学部	健康	3年
	応生学部	栄養	3年
	国際学部	食農	3年
食品工学	生命学部	微生物	3年
	地域学部	工学	3年
食品工学概論	応生学部	全学科	3年
食品製造学	農学部	デザイン	2年
	応生学部	化学	2年
	生命学部	バイオ	2年
	生命学部	微生物	3年
食品微生物学	農学部	デザイン	2年
	応生学部	醸造	1年
食品学	国際学部	全学科	3年
植物栄養学	農学部	全学科	2年
植物生長調節論	農学部	全学科	3年
植物生理学	応生学部	化学	2年
	応生学部	健康	3年
	生命学部	バイオ	2年
	生命学部	微生物	2年
植物生理生態学	農学部	全学科	2年
植物病理学	農学部	農学	1年
	農学部	資源	1年
	応生学部	化学	3年
	生命学部	全学科	2年
植物分子育種学	生命学部	全学科	3年
植物分子遺伝学	生命学部	全学科	2年
植物防疫論	農学部	農学	3年
	農学部	資源	3年
	農学部	デザイン	3年

科目名	学部	学科	学年
食料生産環境学	国際学部	全学科	3年
食料地理学	国際学部	全学科	3年
進化論	応生学部	全学科	2年
	生命学部	バイオ	2年
心理学概論	農学部	全学科	1年
数学	農学部	全学科	1年
	生命学部	バイオ	1年
	生命学部	微生物	1年
	地域学部	工学	1年
生化学	農学部	全学科	2年
	応生学部	健康	1年
	生命学部	バイオ	1年
	生命学部	生化	2年
生化学(一)	応生学部	醸造	2年
	応生学部	栄養	1年
生化学(二)	応生学部	醸造	2年
	応生学部	栄養	2年
生産経営概論	応生学部	全学科	3年
生物環境科学	生命学部	全学科	2年
生物統計学	農学部	動物	2年
	農学部	資源	2年
	応生学部	健康	4年
	生命学部	全学科	1年
生物無機化学	応生学部	化学	1年
	生命学部	生化	3年
生物有機化学	応生学部	化学	2年
	応生学部	健康	2年
	生命学部	微生物	1年
生命科学	農学部	全学科	3年
生命倫理	農学部	全学科	2年
	応生学部	全学科	1年
	生命学部	全学科	1年
測量学	地域学部	全学科	1年
畜産物利用学	農学部	動物	4年
	農学部	デザイン	2年
知的財産概論	応生学部	全学科	3年
	生命学部	全学科	3年
知的財産論	農学部	全学科	3年
調理学	応生学部	栄養	1年
	国際学部	食農	3年
地理学	国際学部	全学科	2年
哲学・倫理学	地域学部	全学科	1年
統計学	応生学部	全学科	3年
	地域学部	全学科	2年
統計基礎	国際学部	全学科	2年
糖質化学	生命学部	全学科	3年
動植物園論	農学部	全学科	3年
動物解剖学	農学部	動物	1年
	農学部	資源	2年
	農学部	デザイン	2年

科目名	学部	学科	学年
動物管理学	農学部	動物	1年
	農学部	資源	1年
	農学部	デザイン	1年
動物生理学	農学部	動物	1年
	生命学部	バイオ	2年
	生命学部	微生物	2年
動物分子遺伝学	生命学部	全学科	3年
土壌学	農学部	農学	1年
	農学部	資源	1年
	応生学部	化学	2年
日本史	国際学部	全学科	1年
日本の森林文化	地域学部	全学科	2年
農学概論	農学部	全学科	1年
	応生学部	健康	1年
	応生学部	栄養	1年
	生命学部	バイオ	1年
	生命学部	微生物	1年
	地域学部	創成	1年
	国際学部	食農	1年
農業インターンシップ	農学部	全学科	2年
農業気象学	農学部	全学科	2年
農業経営学	農学部	全学科	2年
	国際学部	経済	2年
	国際学部	ビジネス	2年
	国際学部	食農	3年
農業経済学	国際学部	開発	1年
	国際学部	ビジネス	1年
農業昆虫学	地域学部	創成	3年
	国際学部	開発	2年
農業政策論	国際学部	経済	1年
	国際学部	ビジネス	2年
農産物マーケティング論	農学部	全学科	3年
農と科学の歴史	応生学部	全学科	1年
農薬化学・毒理学	生命学部	全学科	3年
バイオインフォマティクス	応生学部	醸造	3年
	生命学部	全学科	2年
バイオプロセス工学概論	応生学部	醸造	3年
	生命学部	全学科	3年
微生物学	応生学部	化学	2年
	応生学部	健康	2年
	応生学部	栄養	1年
	生命学部	バイオ	1年
微生物環境学	地域学部	全学科	1年
病理学	応生学部	健康	2年
	応生学部	栄養	2年
プレゼンテーション英語	農学部	全学科	3年
文学	地域学部	全学科	1年
文化人類学	農学部	全学科	2年
	国際学部	全学科	1年

科目名	学部	学科	学年
分子生物学	農学部	全学科	3年
	応生学部	化学	1年
	応生学部	健康	2年
	生命学部	バイオ	2年
	生命学部	生化	2年
分子設計学	生命学部	全学科	3年
分析化学	応生学部	醸造	1年
	応生学部	健康	1年
	応生学部	栄養	1年
	生命学部	生化	1年
法学入門	国際学部	全学科	1年
放射線科学	応生学部	全学科	3年
マーケティング学	応生学部	全学科	3年
マーケティング入門	生命学部	全学科	1年
無機化学	応生学部	健康	1年
	生命学部	全学科	1年
免疫学	応生学部	化学	2年
	応生学部	健康	3年
	生命学部	バイオ	3年
有機化学	応生学部	健康	1年
	応生学部	栄養	2年
	生命学部	バイオ	1年
有機化学(一)	応生学部	醸造	1年
	生命学部	生化	1年
有機化学(二)	応生学部	醸造	2年
	生命学部	生化	2年
歴史学	地域学部	全学科	1年

3 特別プログラム「グローバル教育科目」の履修登録

Global Education Program : 「Agriculture, Food and Environment」

◎ 「グローバル教育科目」受講の勧め

日本人の学生はもとより海外からの留学生に対して、日本および世界の食料、農業ならびに環境に関する現状と課題を総合的に理解してもらうことを目的に、開講している科目です。グローバル化時代において、自分の専門分野を幅広い視点で学ぶことができ、また留学生や海外協定校学生とともに英語で学ぶ科目も多数開講しています。将来を通じた自分のキャリア・ステップを考慮に入れて、受講されることを強くお勧めします。

(1) 開講時期 Time Table (in 2024)

【日本語で開講される科目】

○前学期

インターナショナル・スタディーズ(一)

【特定の条件を満たした者のみ履修できる科目】

○後学期 集中

インターナショナル・スタディーズ(二)

インターナショナル・スタディーズ(三)

【英語で開講される科目(Special Program Conducted in English)】

○前学期 First semester

Agriculture and Economic Development

Environment and Agriculture

Food and Health 1

Forest and Forestry

Global Food Systems

Introduction to Japanese Linguistics

Planning and Design of Landscape Architecture

Plants for Landscape Architecture

Global Bioindustrial Studies (offered in the third year)

○後学期 Second semester

Agroecology and Food Production

Agro-Environmental Engineering

Comparative Developing Agriculture

Comparative Food Production Technologies

Ecology and Agricultural Production

Food and Health 2

Japanese Food Culture

Molecular Biology and Biotechnology

Introduction to Life Sciences emphasizing Chemistry and Microbiology (offered in the third year)

Molecular Biology and Biotechnology (offered in the third year)

Group Approach to Food and Environment (intensive)

Field Study of Food and Environment (intensive)

Sustainable Agriculture in Asia (intensive)

(2) 修得単位数について

本プログラム科目は、30 単位を上限として修得ができます。修得した単位は、東京農業大学学則第 15 条の 3 に定められているとおり、卒業単位に含めることができます。ただし、学科毎に卒業単位に含めることができる単位の上限が異なるため、注意してください。

2024年度 グローバル教育科目(英語開講科目)ガイドライン一覧

科目名	項目	開講 キャンパス	主な履修対象者	履修者に求める英語能力※1	難易度	履修者に求める専門性	備考
Introduction to Japanese Linguistics		世田谷	全学生	中級以上	中級	日本語や英語、もしくは言語一般に興味があればよい	
Environment and Agriculture		世田谷	全学生	初級	初級	—	
Agriculture and Economic Development		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student、 協力隊希望者	中級	中級	—	英語でのプレゼンテーションが必須(全員)である。
Food and Health 1		世田谷	外国人留学生、 visiting student、 日本人学生	中級	中級	食品、発酵および健康に興味を持ち、ある程度の専門用語を理解できること	毎回、異なるテーマに焦点を当てたオムニバスの講義で知識を広げます。
Forest and Forestry		世田谷	全学生	英語能力よりも学ぼうとする姿勢を重視	初級	—	森林に関心のある学生。※学部学科を問いません
Global Food Systems		世田谷	全学生	初級	初級～中級	一般常識と知的好奇心があれば問題ない	
Plants for Landscape Architecture		世田谷	全学生	中級	中級	植物学に興味があること	現地見学を行う(休日)
Planning and Design of Landscape Architecture		世田谷	外国人留学生、 visiting student	中級	中級	日本の自然環境や文化	休日を活用して現地見学を数回、実施する。大人数の引率は困難である
Agricultural Trade		世田谷	全学生	中級以上	中級	農業経済関連の時事に関心があることが望ましい	
Agro-Environmental Engineering		世田谷	全学生	初級	初級	—	
Comparative Developing Agriculture		世田谷	全学生	中級以上 (英語でディスカッションできるレベル)	中級	—	
Ecology and Agricultural Production		厚木	全学生	中級以上	中級	学部2年時までの必修専門科目の単位をすべて修得していること	専門的な教育を英語で施すため、ある水準以上の英語力と農学の基本的な知識を必要とする
Agroecology and Food Production		世田谷	全学生	英語の専門テキストが無理なく理解でき、 英語でディスカッションできるレベル	中級以上	—	
Food and Health 2		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student	中級以上	中級～上級	食品と健康に興味があり、ある程度の専門用語を理解できること	
Group Approach to Food and Environment		世田谷	日本人学生、 外国人留学生	上級 (TOEIC500以上目安)	中級～上級	海外協定校の学生と英語でのディスカッションを行うための英語力 と論理力を持つものとする	8月に開催される「食と農と環境を考える世界学生サミット」に議長または発表者 として参加できることが条件である
Field Study of Food and Environment※		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student	中級～上級 (TOEIC450以上目安)	中級～上級	日本を含むアジアの持続的農業、農業経済、アグロエコロジーに 興味を持つものとする	7月末に集中開講される「Comprehensive International Education Program (CIEP)」に参加することが条件である (約1週間の宿泊を伴うプログラム。参加費60,000円程度は自己負担)
Sustainable Agriculture in Asia※		世田谷	日本人学生、 外国人留学生、 visiting student	中級～上級 (TOEIC450以上目安)	中級～上級	日本を含むアジアの持続的農業、農業経済、アグロエコロジーに 興味を持つものとする	7月末に集中開講される「Comprehensive International Education Program (CIEP)」に参加することが条件である (約1週間の宿泊を伴うプログラム。参加費60,000円程度は自己負担)
Molecular Biology and Biotechnology		世田谷	全学生 (3年次開講)	中級以上	上級	基礎的な生物学の知識を有すること	2026年度から履修可能です。
Japanese Food Culture		世田谷	全学生	中級以上	中級	日本の食に興味があるとよい	
Global Bioindustrial Studies		オホーツク	全学生 (3年次開講)	初級	中級	世界の生物産業に対する興味があること	2026年度から履修可能です。
Introduction to Life Sciences emphasizing Chemistry and Microbiology		世田谷	全学生 (3年次開講)	未定	未定		2026年度から履修可能です。

※1 英語能力の目安 初級:TOEIC300程度 中級:TOEIC400程度 上級:TOEIC500以上

4 2024年度特別講義について

(1) はじめに

特別講義は、学生の皆さんが幅広い教養・素養を身につけ、卒業後各方面で最大限に能力を発揮できるようになることを目的として開講します。本学の専門分野の教育は充実しており、その内容・成果に十分な自信を持っていますが、それに加えて、教養面での教育を重視する意味で、様々な内容による特別講義を開講します。

2024 年度の特別講義は、専門教育を補完し、社会に出て役立つ、さらに就職試験にも役立つ多分野の教養的講座として、世田谷キャンパスでは 8 コースを開講します。

なお、特別講義(一)～(四)は開講時間が重ならなければ複数履修することができ、上級学年になってからでも履修することができます。

(2) 特別講義の履修登録について

履修する場合は、次の A～H コースの中から受講するコースを選び履修登録してください。

コース	学期	曜日/時限	科目名	担当教員
A	通年	木 5～6	社会開発実践論	入江憲治
B	通年	水 5	東京農業大学 STEAM 教育講座	上岡美保
D	前学期	木 5	地域創生講座－地生の現状と課題・あるべき姿－	大林宏也
E	前学期	金 2	民俗と芸能 (世田谷 6 大学コンソーシアム連携授業)	大谷津早苗
F	後学期	火 2	『銀の匙』で学ぶ経営学 (世田谷 6 大学コンソーシアム連携授業))	積田淳史
G	後学期	火 5	起業家精神と事業開発	大浦裕二
H	後学期	木 5	地域創生講座－農林水産業振興によるひと育て－	高柳長直

【注意事項】

開講曜日・時限が異なれば1年間に複数コースの履修が可能です。なお、履修登録単位は年間・各学期の履修制限単位数に含まれます。

はじめて「特別講義」を履修する場合は「特別講義(一)」を登録し、順次(二)・(三)・(四)を登録してください。

下表にもとづき履修登録をしてください。

コース	特別講義(一)	特別講義(二)	特別講義(三)	特別講義(四)
A コース	S3600	S3601	S3602	S3603
B コース	S3604	S3605	S3606	S3607
D コース	S3612	S3613	S3614	S3615
E コース	S3616	S3617	S3618	S3619
F コース	S7600	S7601	S7602	S7603
G コース	S7604	S7605	S7606	S7607
H コース	S7608	S7609	S7610	S7611

(3) 世田谷6大学コンソーシアム連携授業

本講義は、世田谷6大学コンソーシアム協定大学（国士舘大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京農業大学、東京都市大学）間において、それぞれの大学の特色ある授業科目を他大学において開講するものである。本学では、2024 年度の世田谷6大学コンソーシアム連携授業として、昭和女子大学の 大谷津早苗 先生による「Eコース民俗と芸能」、成城大学の 積田淳史 先生による「Fコース『銀の匙』で学ぶ経営学」を開講する。

(2024 年度のための開講)

(4) コース別開講目的

A コース 社会開発実践論

＜コーディネーター 国際農業開発学科 教授 入江憲治＞

グローバル化する現代社会は、変動と課題の時代である。国際社会は、世界をより良い方向に変える為に、2015年に国連が採択した「持続可能な開発目標」(SDGs)の取り組みを推進している。このような社会変革の時代には、多種多様な社会の場において、パイオニア的存在として社会が取り組むべき課題を率先して解決することが、これからの時代を生きる人に求められている。本講義では、社会の様々な分野で活躍する方々を講師に迎え、社会における苦勞、苦心、喜怒哀樂などの体験談や社会活動に対する実践的な技術、知識、手法を教授する。

B コース 東京農業大学 STEAM 教育講座

＜コーディネーター 国際食農科学科 教授 上岡美保＞

今日、わが国の目指す社会像として、ウェルビーイングの実現や社会的分断の改善、国際的視野に基づいたSDGsへの貢献、そして全世代における学習社会の構築などのことが挙げられている。その実現のために高等教育における人材育成としては、自分の興味関心を追究しながら高い専門性や技術力を身に付け、自分自身で課題を設定し、その解決を多角的に、多様な人材とコミュニケーションをとりながら、新たな価値やビジョンを創造していく人材が求められている。そのための手段として、文理融合の学びや探究学習、STEAM教育の強化が重視されている。本講義では、特にSTEAM教育(Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics)に視点を置き、社会課題に対するSTEAMの事例をあげながら、身近な話題を総合農学の視点から紐解いていく。

D コース 地域創生講座－地生の現状と課題・あるべき姿－

＜コーディネーター 地域環境科学部長 教授 大林宏也＞

東京への一極集中、地方の過疎と少子高齢化が進行するなか、人口減少に歯止めをかけ、地域創生・SDGsの推進や若者等の雇用創出を図る。また、女性の活躍の場づくりなど、地域の雇用安定を図り、成長力を確保するための国の政策などを学び、実践し得る地域創生人材を養成する。本講義では政府の専門家によりテーマ別に関連法案、政策や予算の背景、プロセスなどを重点にその策定経緯を学ぶ。

E コース 民俗と芸能

＜昭和女子大学 教授 大谷津早苗＞

日本の芸能の多様性、重層性を理解すると共に、伝統芸能の継承の問題をテーマとする。日本各地に伝存する民俗芸能をとりあげ、民俗学や芸能史・宗教史・国文学などと関連させながら、伝承資料としての民俗芸能の特色と価値を検討する。また芸能表現の背後にある日本人の心意を探る。

F コース 『銀の匙』で学ぶ経営学

＜成城大学 准教授 積田淳史＞

農業高校を舞台としたコミック『銀の匙』は、成長・グループダイナミクス・起業・農業・食にかかる産業など、経営学に関わる多様なトピックを包含する、娯楽としても教材としても優れた作品である。『銀の匙』を題材に、グループディスカッション中心の授業を行う。受講生は資料を自ら全巻用意し、指定された巻を授業に携帯する。

G コース 起業家精神と事業開発

＜コーディネーター 食料環境経済学科 教授 大浦裕二＞

日本の起業家精神を持った人材および起業家を増やすことを目的とする。研究を社会実装し、事業として成長する領域までを視野に入れながら「事業を生み出す」ことを仮想的にワークショップ形式で行うことで、小さな成功体験と広い世界観を学ぶことができます。また、起業家に関する学識者を特別ゲストとして招聘し、現在の社会課題を解決するためのビジネスアイデアや国内外の起業の実例を紹介することで、地球規模の社会課題に取り組む視座と考え方も併せて学ぶ。

H コース 地域創生講座－農林水産業振興によるひと育て－

＜コーディネーター 国際食料情報学部長 教授 高柳長直＞

日本の農業人口の減少と高齢化、食料自給率低下の中で、国は農林水産業者の高齢化、後継者不足、低収益性等の課題の解決に向けて持続可能な地域創生の実現を目指す政策を策定し実行している。本講義では政府の専門家によりテーマ別に関連法案、政策や予算の背景、プロセスなどを重点にその策定経緯を学ぶ。

5 教職課程の履修登録について

(1) 履修登録までのスケジュール

- ① 1年次生の履修希望者に対するガイダンス

4月上旬 オンデマンドによる説明 配信(学生ポータル)

- ② 教職履修・申込ガイダンス 履修希望者は必ず出席してください。

※世田谷・厚木キャンパスどちらかのガイダンスに出席しても可。いずれか都合のよい日に出席してください。

【世田谷キャンパス】	6月10日(月) 12:20~12:50	} 131 教室
	6月12日(水) 16:20~17:00	
	6月14日(金) 16:20~17:00	

【厚 木キャンパス】	6月10日(月) 12:20~12:50	} トリニティーホール
	6月13日(木) 12:20~12:50	

履修希望者は、ガイダンス後に配付する申込書を6月20日(木)17:00までに提出してください。

提出先：【世田谷キャンパス】教務課、【厚木キャンパス】学生教務課

- ③ 受講料・振り込み案内

6月27日(木) 学生ポータル(あなた宛てのお知らせ)で配信

1免許教科 120,000円

2免許教科 140,000円

3免許教科 160,000円

4免許教科 180,000円

※中学・高校理科併修の受講料は1免許教科分として扱う。納金した受講料は返金しません。

- ④ 受講料振り込み期間

6月28日(金)~7月12日(金)

(2) 履修登録注意事項

- ① 教員免許を取得するには、「教職課程開講科目」+「各学科配当科目(免許種ごとの科目)」で**59単位**と、「各学科配当科目に全教員免許状取得に対し、修得必須となる科目」の**8単位**が必要です。(6月の履修説明会にて、各学科で取得可能な免許状ごとの取得単位一覧表〔履修要項〕を一人一冊お配りする予定です。)
- ② 学部・学科配当科目で取得希望する免許教科の科目(教科によって必修、選択は異なる)は、1年次からなるべく履修してください。学部・学科配当科目は「学生生活ハンドブック」の授業科目配当表で確認してください。
- ③ 教育実習派遣条件を満たすため、「スポーツ・レクリエーション(一)(二)」「日本国憲法」を3年次までに修得してください。
- ④ 教職課程の専門科目は1年次後学期から開講されます。後期履修登録期間より履修登録を行ってください。(後期履修登録期間より履修登録が行えます。)
- ⑤ 教職科目は教職科目時間割表で開講科目を確認し、必修科目であっても履修登録してください(教職科目は**自動登録にはならない**)。
- ⑥ 複数開講している同名科目は受講する日時を選択し、履修登録してください(学科指定開講科目を除く)。
※世田谷・厚木両キャンパスで開講している講義科目は、学科指定のある科目を除き履修することができます。
- ⑦ 実験科目は受講学科を定めて開講しているので、確認のうえ履修登録してください。

6 学術情報課程の履修登録について

(1) 学部1年次生の履修申請

① 受講希望者に対するガイダンス履修説明会の実施

※世田谷・厚木キャンパスどちらのガイダンスに出席しても可。いずれか都合のよい日に出席してください。

【世田谷キャンパス】	11月 8日(金) 12:20～12:50	} 131 教室
	11月14日(木) 12:20～12:50	
【厚 木キャンパス】	11月12日(火) 12:20～12:50	} トリニティーホール
	11月19日(火) 12:20～12:50	

② 受講料

学芸員資格(単修) 130,000円

司書資格(単修) 130,000円

学芸員・司書資格(併修) 180,000円

※納金した受講料は返金しません。

③ 履修許可者発表・振り込み案内

2025年1月(詳細は履修説明会で説明)

④ 申込先

【世田谷キャンパス】 教務課

【厚 木キャンパス】 学生教務課

(2) 履修登録注意事項

① 学術情報科目は学術情報科目時間割表で開講科目を確認し、必修科目であっても履修登録してください(学術情報科目は**自動登録にはならない**)。

② 複数開講している同名科目は受講する日時を選択し、履修登録してください(学科指定開講科目を除く)。

※世田谷・厚木両キャンパスで開講している講義科目は、学科指定のある科目を除き履修することができます。

7 特別プログラム「日本語教育科目」の履修登録

この科目は、外国人留学生及び帰国生を対象として開講する授業科目です。**修得した単位は、卒業要件として他学科履修・他学部履修・特別プログラムと合わせて30単位まで含めることができます。**

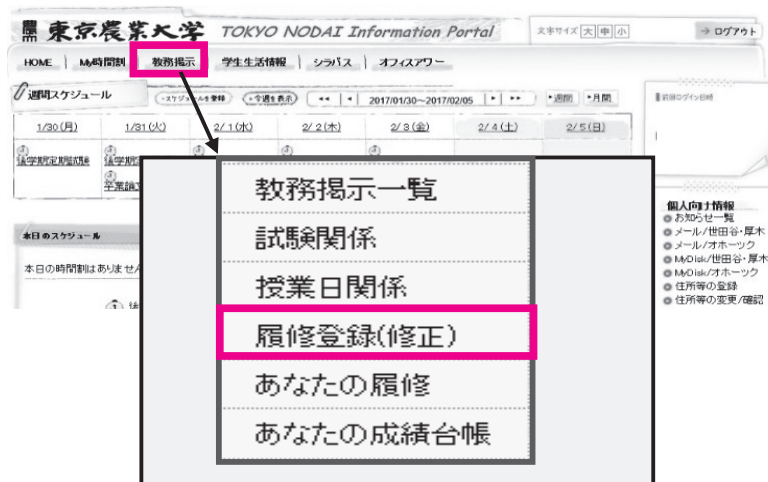
8 東京情報大学との協定に基づく科目の履修登録

※ 学務課窓口で確認してください。

9 履修登録の入力方法

履修登録は学生ポータル「履修登録(修正)」から行います。登録方法は以下のとおりです。

(1) 「履修登録(修正)」



- ① 「教務掲示」を選択
- ② 「履修登録(修正)」を選択

【注意】

住所確認(または変更)を行っていない学生は、Web履修システムを利用することができません。

(2) 履修登録(修正)画面

履修登録(修正)

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2023年 前学期 2023年 後学期

未登録 登録済 変更不可

時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
18時限		再履修 S7125 水理学 岡澤 宏 他	再履修 S7131 水理学演習 岡澤 宏 他		S7144 地域と文化(工学) 通辺 哲也
28時限			S7150 専攻演習(一)(広域環境情報学研究室) 奥田 沢彦 他		
38時限	S7100 土と水の環境 岡澤 宏 他			再履修 S7114 基礎力学 川名 太 他	
48時限	再履修 S7101 材料力学 川名 太		B 再履修 S7115 基礎力学演習 川名 太 他		S7124 情報処理工学 関山 伸子 他
58時限	他 S7023 科学の歴史(森林工学) 松崎 茂				
68時限					
78時限					

A 他所属講義

B 再履修科目

C 履修単位

		前学期	後学期	年間	累積
上限	履修単位	22	22	44	-
下限	履修単位	-	-	-	-
上限	他所属	-	2	2	2(0)

初期表示は該当年度・学期の登録画面であり、自動登録されている科目を表示しています。

A 他所属講義

他所属を表す画像[他]が表示されます。

B 再履修科目

再履修を表す画像[再履修]が表示されます。

C 履修単位

学期、年間、累積(他所属のみ)の履修単位数を確認できます。

- ・黒字: 学期、年間は制限単位数
- ・赤字: 履修中の単位数の合計
- ・累積: 今まで履修してきた単位数 + 登録中の単位数

合計を表示します。カッコ内には登録中の単位数のみ表示されます。

(3) 科目の検索・登録方法

新しく履修登録を追加(履修を申請)する4つの方法について

a. []からの登録

2016年 前学期	2016年 後学期	未登録 登録済 変更不可			
時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S6517 花卉栽培論 201557の氏名(略)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203503の氏名(略)	
2時限		S8179 生物物理化学【旧 カリ 201659の氏名(略)		O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203503の氏名(略)	
3時限	S6263 共通演習 101547の氏名(略) 他		再履修 有料履修 S0519 英語(四) 201067の氏名(略)		

①-1. 時間割表にある新規追加
[]を押します。

開講科目選択

2016年 後学期 月曜日 2時限

開講科目を選択してください。

選択	開講番号	必修種別	開講科目名	分野系列	単位	担当教員	再履修	有料	情報
☐	O3154		TOEIC英語(二) 生 B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	須田 誠			
☐	O3232		TOEIC英語(二) ア B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	朝田 正可			
☐	O3331		TOEIC英語(二) 食 B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	間山 愛			
☐	O3471		TOEIC英語(二) 産 B 新カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	南田 育江			
☐	O5362		TOEIC英語(二) ア B 現カリ	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	宮坂 里奈			
☐	S0640	必	英語(四)セ光"-旧2 A	【総合教育科目 全学 共通】英語科目	2	橋本 悠太			

閉じる 登録する

①-2. 開講科目選択画面が表示
所属学部・学科科目と全学共通
科目が表示されます。

表示されている開講科目から選択し
[登録する]を押します。

b. [開講科目検索]からの登録

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期	2016年 後学期	未登録 登録済 変更不可			
時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S6517 花卉栽培論 201557の氏名(略)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203503の氏名(略)	

②-1. 開講科目を検索して登録します。
[開講科目検索]を押します。

開講科目検索

2016年 後学期

開講科目の検索条件を入力してください。

検索条件 検索結果

曜日 月曜日

時限 2時限

開講番号 S0000 (前方一致)

開講科目名 (部分一致)

分野系列

担当教員 (部分一致)

閉じる 開講科目を検索する

②-2. 検索画面が表示されます。

注意 開講番号の左のアルファベット

4桁の数字の前に、
必ず半角大文字でSまたはAを入力してください。

「S0000」 世田谷キャンパスの科目

「A0000」 厚木キャンパスの科目

c. [他所属講義選択]から登録

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期 2016年 後学期 未登録 登録済 変更不可

時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S6517 花卉栽培論 201357の氏名(略)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 202503の氏名(略)	

他所属講義選択

2016年 後学期

他所属講義を選択してください。

選択	開講番号	必修種別	開講科目名	分野系列	単位	担当教員	再履修	有科	情報
☒	S6517		花卉栽培論 農学2	他学部履修	2	山之内 貞夫			他

閉じる 開講科目を追加する 登録する

③-1.他所属講義(他学部・他学科所属)を登録します。

[他所属講義選択] を選択します。

③-2.他所属講義選択画面に表示されている科目を選択し、[登録する]を押します。

※ 他所属講義科目を追加表示されている開講科目以外の開講科目を登録する場合は、[開講科目を追加する]を押すと登録できます。

d. [集中講義選択]からの登録

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期 2016年 後学期 未登録 登録済 変更不可

時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S6517 花卉栽培論 201357の氏名(略)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 202503の氏名(略)	

集中講義選択

2016年 後学期

集中講義を選択してください。

選択	開講番号	必修種別	開講科目名	分野系列	単位	担当教員	再履修	有科	情報
☐	O1139		特別講義(一) 生 A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科	2	高橋 幸助			集中
☐	O1235		特別講義(一) ア A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科	2	長谷川 慎			集中
☐	O1306		特別講義(一) 食 A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科	2	沖田 太郎			集中
☐	O1448		特別講義(一) 産 A 新カリ	【総合教育科目 全学共通】課題別科	2	中山田 正人			集中
☐	O1524		日本語(一) 英 新カリ	全学共通	2	小向 ティフ			集中

閉じる 登録する

④-1.集中講義を登録します。

[集中講義選択]を選択します。

④-2.集中講義選択画面に表示されている科目から選択し、[登録する]を押します。

(4) 科目の削除

2016年 前学期		2016年 後学期		未登録 登録済 変更不可	
時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S6517 花卉栽培論 201 357 の氏名 (輪)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203 503 の氏名 (輪)	
2時限		S8179 生物物理化学【旧 カリ】 201 65 9 の氏名 (輪)		O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203 503 の氏名 (輪)	
3時限	S6263 共通演習 101 547 の氏名 (輪) 他		再履修 有料履修 S0518 英語(四) 201 067 の氏名 (輪)		

登録中の「登録科目名」を選択すると、
削除画面へ遷移します。

※必修科目などの自動登録科目を
削除する場合、注意メッセージ等が
表示されます。

(5) 登録内容が反映された履修登録画面

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

履修したい開講科目のある曜日・時限を選択してください。

集中講義選択 他所属講義選択 開講科目検索

2016年 前学期	2016年 後学期	未登録	登録済	変更不可	
時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S6517 花卉栽培論 201 357 の氏名 (輪)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203 503 の氏名 (輪)	
2時限		S8179 生物物理化学【旧 カリ】 201 65 9 の氏名 (輪)		O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203 503 の氏名 (輪)	
3時限	S6263 共通演習 101 547 の氏名 (輪) 他		再履修 有料履修 S0518 英語(四) 201 067 の氏名 (輪)		
4時限	再履修 有料履修 O1144 英語(二) 生 A 新カリ 200 21 5 の氏名 (輪)				
5時限					
6時限					
7時限					

集中講義

学期	開講番号	開講科目名	担当教員
後期中	S8098	インターナショナル・スタディーズ(二)	村西 雄二

		前学期	後学期	年間	累積
上限	履修単位	22	22	44	-
下限		-	5	11	16
上限	他所属	-	0	2	2
					10
					6 (4)

※他所属: 他大学、他学部、他学科

入力内容を確認する

前述(3)～(4)の手順を繰り返し、
科目を選択し終えたら、
[入力内容を確認する]を押します。

この時点では、まだ履修登録は完了していません！

(6) 履修登録内容確認画面

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

← 入力画面へ戻る

2016年 前学期 2016年 後学期

未登録 登録済 変更不可

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S0517 花卉栽培論 201557の氏名(略)			O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203503の氏名(略)	
2時限		S0179 生物物理化学(旧 カリ) 201659の氏名(略)		O1356 情報基礎(二) 食 新カリ 203503の氏名(略)	
3時限	S0203 共通演習 101547の氏名(略) 他		再履修 有料履修 S0518 英語(四) 201067の氏名(略)		
4時限	再履修 有料履修 O1144 英語(二) 生 A 新カリ 202019の氏名(略)				
5時限					
6時限					
7時限					

集中講義

学期	開講番号	開講科目名	担当教員
後集中	S0068	インターナショナル・スタディーズ(二)	村西 雄二

		前学期	後学期	年間	累積
上限	履修単位	22	22	44	-
下限		-	-	-	-
上限	他所属	-	0	-	2
		-	-	-	10
		-	-	-	6(4)

※他所属他大学、他学部、他学科

← 入力画面へ戻る

この内容を登録する

内容を確認のうえ、問題なければ
[この内容を登録する]を押します。

(7) 履修登録完了画面

履修登録

登録内容入力 → 登録内容確認 → 登録完了

以下の内容を登録しました。

プレビューで確認して下さい

印刷する

2016年 前学期 2016年 後学期

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	他 S0517 花卉栽培論 201557の氏名(略)			O1356 情報基礎(二) 食 新 カリ 203503の氏名(略)	
2時限		S0179 生物物理化学(旧 カリ) 201659の氏名(略)		O1356 情報基礎(二) 食 新 カリ 203503の氏名(略)	
3時限	S0203 共通演習 101547の氏名(略) 他		再履修 有料履修 S0518 英語(四) 201067の氏名(略)		
4時限	再履修 有料履修 O1144 英語(二) 生 A 新カリ 202019の氏名(略)				
5時限					
6時限					
7時限					

集中講義

学期	開講番号	開講科目名	担当教員
後集中	S0068	インターナショナル・スタディーズ(二)	村西 雄二

		前学期	後学期	年間	累積
上限	履修単位	22	22	44	-
下限		-	-	-	-
上限	他所属	-	0	-	2
		-	-	-	10
		-	-	-	6(4)

※他所属他大学、他学部、他学科

登録番号: 109

履修登録が完了すると画面右下に
[登録番号]が表示されます。

右上の [印刷する] を押して必ず印刷
または画面データを保管してください。
(修正した場合も同様)
問合せ時に、根拠資料として
「登録番号」が必要です。

この時点で、履修登録が完了!!

(8) 履修登録ができない場合



①「本人現住所の確認」等が未完了の場合、エラーメッセージが表示されます。履修登録を行うためには、「本人現住所の確認」等を行ってください。

②メニュー画面から「住所の変更/確認」を選択します。
※サイドメニューから選択もできます。

10 履修確認について

(1) 履修確認日に学生ポータルで履修登録状況を確認してください。

(日程は9ページを参照)

(2) 履修登録内容に修正がある場合は、必ず履修修正期間に学生ポータルから修正してください。

履修登録内容の確認

- ☐ 登録した科目が正しく登録されていますか
- ☐ 科目名・担当教員名・クラスに間違いはありませんか
- ☐ 履修登録をしていない科目が表示されていませんか

★履修登録をしていない科目は、授業に出席しても単位は認定されません

(3) 履修確認日以降に、学生ポータルで履修登録状況を最終確認してください。(日程は9ページを参照)

11 WebClassの利用について

WebClassは、本学で導入しているPC・スマートフォンからアクセスできる学習管理システム(LMS)です。授業に関するお知らせ、教材の配信、テストの実施、レポート提出、出席管理等に利用します。学生ポータルと同じユーザーIDとパスワードを使用してログインできます。ログイン方法や資料の閲覧方法、出席管理については、以下に記載しています。その他の機能についてはマニュアルを参考にしてください。

※画面はイメージです。実際の画面と異なる場合があります。

(1) ログイン画面

WebClassログインURL
<https://lms.nodai.ac.jp/>

ユーザ ID とパスワードを入力して、
[ログイン]ボタンをクリックします。

(2) 資料の閲覧

ネットワークのクラス	ネットマスク	ネットワークアドレス
A	255.0.0.0	0.0.0.0 - 127.255.255.255
B	255.255.0.0	128.0.0.0 - 191.255.255.255
C	255.255.255.0	192.0.0.0 - 223.255.255.255

教員が授業で使用する資料を
WebClass で見るができます。
教員が WebClass にアップロードした配
付物をダウンロードできます。

(3) 出席の送信

教員が指定したパスワードを入力し、講義の出席を WebClass から送信できます。
自分の出席状況も確認できます。

(4) マニュアル

授業によっては、その他の機能を使う可能性があります。
マニュアルは、必要に応じて確認してください。

12 遠隔授業の受講方法

(1) 遠隔授業とは

パソコンやタブレットを使い、インターネットを介すことで、講義を受ける形態のことです。学生ポータルを通じて配信される在宅学習用教材(オンデマンド型)の閲覧や、講義を録画した動画を閲覧することで学習し、指示された課題やレポートを提出し受講します。なお、できるだけ授業日に受講してください。

(2) 受講方法・流れ

授業科目により実施方法が異なりますので、シラバス、講義連絡等による指示に従ってください。本学では、対面授業で実施している講義も遠隔授業を組み合わせ実施しています。授業担当者からの指示がありますので、注意するようにしてください。

①授業前日まで

シラバス	学生ポータル「シラバス」から該当科目を検索し、授業内容、実施方法、予習内容等を確認してください。
------	--

②授業30分前まで

講義連絡	学生ポータル「My時間割」から講義を選択すると確認できます。
------	--------------------------------

③授業開始

実施方法	詳細
配信ツール	Zoomによる双方向リアルタイム通信 (授業時間はミーティングに参加)
教材	学生ポータル「在宅学習用教材フォルダ」からダウンロード
出席確認	WebClassまたは点呼

(3) 受講する際の推奨機器、推奨スペック

① 受講する際の推奨機器

「ノート型パソコン」または「タブレット(キーボード付)」をお勧めします。スマートフォンは、レポートの作成やオンラインでの小テスト受験等に適しておらず、パソコンやタブレットに比べて学習環境としては不十分です。また、キャンパス内では、Wi-Fi 環境が整備されていることから、持ち運び可能なノート型パソコンやタブレットであれば、通信量を気にせず、オンデマンド教材のダウンロード等が可能です。(学内のWi-Fi環境については、情報教育センターHPをご確認ください。)

② 使用する機器の推奨スペック

遠隔授業を受講するための環境の推奨スペックは下記の通りとなります。新規に購入する場合や買い替えの際は参考にしてください。

- ・OS.....Windows10以上 64Bit※1
 - ・CPU.....Intel ならCorei3 以上、AMD ならRyzen3 以上
(※2 特定学部: Intel ならCorei5 以上、AMD ならRyzen5 以上)
 - ・メモリ.....8GB 以上(※2 特定学部: GPU 搭載またはGPU 非搭載の場合はメモリ16GB 以上)
 - ・ディスプレイ解像度...1360×768 以上(※2 特定学部: 1920×1080 以上)
 - ・内蔵記憶.....250GB 以上(SSD 推奨)
 - ・Wi-Fi、カメラ、マイク及びスピーカー内蔵(外付可)
- ※1 Mac の利用も可能としますが、大学として一部サポートできないことがあります。
- ※2 特定学部: 地域環境科学部・国際食料情報学部
大学がライセンス契約し無料で使用できるArcGIS、AutoCAD を個人のパソコン等にインストールする場合の推奨スペック(インストールは任意です)。
- なお、新たにパソコン等を購入される場合、Office365 ソフト(Word、Excel、PowerPoint、Access等)は、大学がライセンス契約しているため、無料で使用できます。同ソフトを購入する必要はありません。

13 教材フォルダの使い方

本学では、授業に必要な教材を学生ポータル「講義連絡」や「在宅学習用教材」(Microsoft OneDrive)から配信しています。ここでは「在宅学習用教材」のダウンロード方法について説明します。

【注意事項】

- ◇ 教材はMicrosoft officeを使用しています。必要な方は「新入生のための農大ネットワーク利用ガイド」を参照し、インストールしてください。
- ◇ 各自の農大のメールアドレス(〇〇〇〇〇@nodai.ac.jp)でアクセスしてください。
- ◇ パソコンまたはタブレットでの学習を推奨しています。
- ◇ 教材をオンライン上で閲覧するとうまく動作しない場合があります。必ず**ダウンロード**して学習してください。

The screenshot shows the Tokyo Nodai Information Portal interface. The main content area displays a calendar view of the semester, with dates from 3/8 (月) to 3/14 (日). A sidebar on the right contains a list of navigation links, including '在宅学習用教材' (Home Learning Materials), which is highlighted with a red box. Other links include '講義連絡' (Lecture Contact), '学生生活情報' (Student Life Information), 'シラバス' (Syllabus), 'オフィスアワー' (Office Hours), '出席管理' (Attendance Management), '授業評価アンケート' (Lecture Evaluation Survey), '個人情報' (Personal Information), 'メール' (Email), 'MyDisk' (MyDisk), '住所等' (Address, etc.), 'メッセージ' (Message), 'パスワード' (Password), '教務' (Academic Affairs), 'スケジュール' (Schedule), '健康診断' (Health Checkup), '学生生活' (Student Life), '履修' (Course Registration), '卒業' (Graduation), '就職' (Job Hunting), '図書館' (Library), '大学' (University), 'アンケート' (Survey), 'ラーニング' (Learning), and 'ウェビナー' (Webinar).

「在宅学習用教材」から該当科目の開講学部を選択してください。

14 Formsの使い方

Formsは、ブラウザを利用したMicrosoftのアプリケーションです。本学では各種アンケートや小テスト、試験等で使用します。アクセスに必要なURLは、主に学生ポータル「あなた宛のお知らせ」や「講義連絡」で周知します。

(1) Formsへのアクセス(講義連絡の場合)

東京農業大学 TOKYO NODAI Information Portal

HOME | My時間割 | 教務掲示 | 学生生活情報 | シラバス | オフィスアワー | 出席管理 | 授業評価アンケート

教務情報(講義連絡情報)

← 一覧画面へ戻る

講義連絡対象の時間割

曜日時間	開講科目	教員	教室	学期
水6限 (18:00-19:30)	英語(四)		教室	後学期

講義連絡の詳細

メッセージ種別	講義連絡
送信者	
タイトル	
詳細	
URL	https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=U1P55PRJh0KcH5SRt3SIAeRC5fXaJ1ChuoqVUHHbJUNIVDU1

教務情報

- 教務掲示一覧
- 授業日関係
- 履修関係
- 試験関係

履修成績

- 履修登録(修正)
- あなたの履修
- あなたの成績台帳

- ①「教務掲示」を選択
- ②「教務掲示一覧」をクリック

(2) サインイン

Microsoft サインイン

電子メールアドレスまたは電話番号

次へ

東京農業大学 Web認証システム

利用者IDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックしてください。

パスワード

ログイン

- ①サインインを求める画面が表示されたら、各自の農大のメールアドレスを入力し、[次へ]を押してください。
- ②Web認証システム画面が表示された場合は、パスワードを入力し[ログインボタン]を押してください。

(3) 解答方法

6月1日小テスト

6月1日の授業内容に関する小テストです。

kyoumu さん、このフォームを送信すると、所有者にあなたの名前とメールアドレスが表示されます。

1. 東京農学校の設立は何年？ (2点)

☐ 1891年

☐ 1893年

☐ 1925年

送信

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。パスワードを記載しないでください。

Powered by Microsoft Forms | プライバシーと Cookie | 利用規約

- ③Formsにログインし、解答画面が表示されます。

※解答時間が設定されている場合は59秒までが解答時間となりますので、注意してください。

【例】9時までの場合、8時59分59秒まで

15 科目ナンバリングについて

科目ナンバリングとは 授業科目に採番ルールに基づく番号を付し、学修内容の順次性や科目間の関連性を示すことで、教育課程（カリキュラム）の体系性を明確にするとともに、学生に目的意識及び計画性を持って学修させることを目的とします。

シラバスに科目ナンバリングを記載しています。

※科目ナンバリングの採番ルール等については学生ポータルのカabinetから確認できます。

16 履修モデル

就職・進学するために有益な科目として推奨する「履修モデル」を学科別に記載していますので、参考にしてください。

【注意】 履修モデルに記載されている科目のみで卒業要件単位や資格取得に必要な単位を充足するわけではありません。当該学科の卒業要件単位(必修・選択必修・選択科目)、資格関係科目を全て修得しなければ、卒業や資格取得(受験資格を含む)することはできません。卒業及び資格取得に必要な単位の詳細は、「学生生活ハンドブック」を参照してください。